子どもの名前　　　　　　　　　　　　　　　　　　学年　　　組　　　　　　年　　月　　日　調査

漢字の充実段階

読み書きスキル

達成は●で表示

基礎の力

支える力

**生活語い**

**文の理解**

**特殊音節単語の読み書き**

**ひらがな単語の検索**

**漢字の読み**

**指示・要点把握**

**感情語い**

**漢字の書き**

**抑制・転換**

**感情ｺﾝﾄﾛｰﾙ**

**数唱(4桁・5桁)**

漢字の充実段階の読み書き評価では、「基礎の力」、「支える力」、「読み書きスキル」を評価します。「基礎の力」では、語いの力やワーキングメモリを評価します。「支える力」は、ひらがな単語の検査、特殊音節の読み書きを評価します。「読み書きスキル」は、漢字の読み書きと文理解、文章中の指示・要点を把握しているのか、評価します。

子どもの特徴：

初期コミュニケ

**生活語彙**

**□生活語いの未達成**：小学校１年の語い理解に達していません。生活の中で出会う単語について、イラストで命名させることを通して、指導します。

**□生活語いの達成（１２問中９問正答）：**小学校２年の語い理解に達しています。

**□感情語いの未達成**：小学校２年の感情語い理解に達していません。感情に関連した単語について、イラストで命名させることを通して、指導します。

**□感情語いの達成（１８問中１４問正答）：**小学校２年の感情語い理解に達しています。

**感情語彙**

**□４桁未達成（4桁０問正答）**：言語的リハーサル(言われたことを心の中で繰り返すこと)が、とても苦手です。言語的リハーサルの仕方を教えます。視覚的記憶が強いので、視覚的手がかりを呈示し、言語指示します。

**□４桁不安定未達成（4桁3問中１・２問正答）**：言語的リハーサル(言われたことを心の中で繰り返すこと)が、苦手です。言語的リハーサルの仕方を教えます。視覚的記憶を活用します。

**□４桁達成・５桁未達成（4桁3問中全問・5桁3問中１・２問正答）：**言語的リハーサルが使えるようになってきている(1年生レベル）ので、学習の際に、言葉の手がかりを利用するよう指導します。

**□５桁達成（5桁3問中全問正答）：**言語的リハーサルが使えるようになってきている(３年生レベル）ので、学習の際に、言葉の手がかりを利用するよう指導します。

**数唱(4桁)と数唱（5桁）**

**□不安定**・**未達成：**単語をまとまりとして読む指導を行います。文中に出てくる単語を、短時間呈示し、読ませます。また、単語の一部を隠して、読ませます(単語完成課題)。（教材「遊び活用型」のｐ６５～６７を参照してください）

**□達成（１２単語検索）**：ひらがな単語の検索は、小学２年生レベルに達しています。文章の音読には、ひらがな単語を流暢に読むことが大切です。簡単な文でも流暢に読むことを指導します。

**ひらがな単語の検索**

**□特殊音節の読み・書き未達成**：習得しやすい特殊音節(撥音、長音、促音、拗音)から始めて、指導します。動作化による指導を行います。音記号カードを利用して指導します。

**□特殊音節の読み達成・書き未達成：**音記号カードや文字カードを利用して指導します。始めに、指導者の読み呈示に合わせて、音記号カードを選んだり、組み立てさせます。その後文字カードで組み立てます。（教材「遊び活用型」のｐ６２～６４を参照してください）

**□特殊音節の読み書き達成（４問中３問正答）：**漢字の読み書きを指導します。

**特殊音節**

**□漢字単語の読み未達成**：子どもが理解している単語で、視覚的イメージを持ちやすい単語から、読みの指導を行います。漢字単語を表すイラストを用意します。はじめに、イラストの命名をします。イラストを提示し、漢字を選択し、イラストの命名を指導します。ついで、イラストを隠してきながら、漢字単語の読みの形成を図ります（教材「遊び活用型」のｐ７５～７８を参照してください）。

**□2年生相当（①～③正答）　　□3年生相当（①～⑥正答）　　　□4年生相当（①～⑨正答）**

**□5年生相当（①～⑫正答）　　□6年生相当（①～⑮正答）**

**漢字単語の読み**

**□漢字単語の書き未達成**：聴覚的記憶の弱い子どもでは、単語の読みを指導しながら、書きの指導を行います。漢字をブロックに分割し、ブロックを合成して、漢字を組み立てることを指導します。組み立てることができたのちに、漢字の書字指導を行います。聴覚記憶の良好な子どもに対しては、漢字の組み立てを言葉で教え、言葉で言えるように指導します（教材「遊び活用型」のｐ７５～７８を参照してください）。

**□2年生相当（①～③正答）　　□3年生相当（①～⑥正答）　　　□4年生相当（①～⑨正答）**

**□5年生相当（①～⑫正答）　　□6年生相当（①～⑮正答）**

**漢字単語の書き**

**□文理解の未達成**：文の中から、助詞の働きを理解することに苦手を示し、小学2年の理解に達していません。指導でははじめに、指導者が文を音声呈示し、子どもは、その内容を、人形で演じます。助詞に注目させ、動作主と動作の対応が変換することに気づかせます。その後、文を提示し、文理解に基づいて絵を選択させます（教材「遊び活用型」のｐ６９～７３を参照してください）。

**□文の理解の達成（４問中2問正答）：**小学校２年の文理解に達しています。

**文の理解**

**□指示理解ないしは、要点把握が未達成：**文の中で、指示されたことの把握や、要点把握が困難です。

**□指示理解の達成（指示理解問題の正答）**：文の中で、指示されたことが記述されている個所について、理解しています。

**□要点把握の達成（要点理解問題の正答）：**文の中で、要点が記述されている個所について、理解しています。

**指示・要点把握**

**□抑制が未達成**：周囲の行動と自らの行動を比較した上で、協調的行動を促す。

**□転換が未達成：**スケジュールを絵で表すなど、一日の流れに見通しを持てるようにします。

**□感情のｺﾝﾄﾛｰﾙが未達成：**視覚的手がかり(表情カードなど)を用いて、子どもが自身の感情を表出し、周囲の人が確認できるように配慮する。

**実行機能**